

サロンのあべの

Vol. 107

ハンディキャップ者と

住居

サロン・あべの4月の出会い
95年4月15日(土)午後1時
より、サロン・あべのの4月の
出会いを開催した。

パネラーには、Design
Studio AKATANI
の赤谷吉信氏においていただき
「ハンディキャップ者と住居」
というテーマでお話をしていた

だった。

赤谷氏は現在、建築パース
(完成予想図)の仕事を中心にさ
れているが、大阪青山短期大学
では非常勤講師もされている。
以前は高校で建築学を教えてお
られたそうである。みどり教室
移転の際には、建物の設計をは
じめ、ご尽力されている。また、
ご自身も心臓ペースメーカーに
頼る、1級の障害者でもある。

お話は阪神大震災に関連して、
建物の構造的な事からスタート。
建物の外から見たのでは分から
ないが、木造住宅の場合、壁の
中に筋違すぢがいがあるかないかで、
強度に大きな差が出る。また、
地震を考慮した軽量鉄骨の建物
が強いのもちろんだが、この
震災で、プレハブ住宅も再認識
されているそうである。

バリアフリー住宅

人口の高齢化が進む中で住宅
にも、高齢者・障害者といった
ハンディキャップ者が安全かつ

スムーズに生活が送れるよう配
慮する、バリアフリーの考え方
が求められるようになってい
る。そこで、実際に進められてい
る、シルバーハウジング・プロジェ
クトという公営住宅の例のほか、
赤谷氏が直接手掛けられてきた、
みどり教室の写真や、玄関やト
イレなどの具体的な改造例も含
めて、多くの資料から説明して
いただいた。

後半は、参加者からの質問に
答える形で、フリートークン
「改造か建替えか」「住宅ロー
ンや貸付金の問題」「マンショ
ンは、どこまで改造が可能か」
等々の質問が続いた。

赤谷氏は、設計のお仕事と共
に、今回お話ししていただいたよ
うに、ハンディキャップ者の住
居を考える活動もされている。
もし、何か相談してみたいと思
われた方は、直接、電話〇六一
六〇七―三八二六へ連絡してみ
てはどうだろうか。

参加者25名。(上平幸雄)

住まいを考えるために

原田 仁

「福祉はわからない」とよく聞きます。

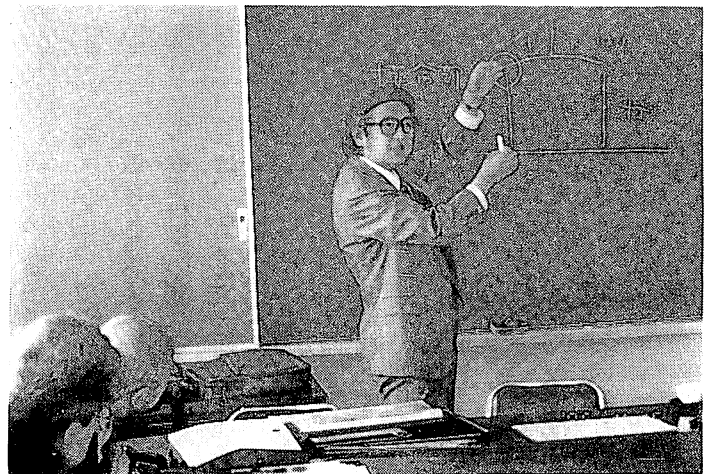
これは福祉サービスは仕組みが複雑で、情報提供も十分でないということとともに、「ノーマライゼーション」に代表される福祉の考え方が経済優先の感覚が身につけてしまった現在の価値観では理解しにくいということがあるでしょう。高齢化社会の影響もあって「恵まれない人のための福祉からすべての人を対象にした福祉へ」という福祉観の転換が重要な課題になってきて

いますが、そうはいってもハンディキャップをもつという状況を経験したことのない人にとってなかなか理解しにくいのはやむを得ない面もあります。

そこへいくと「住まい」というのは、およそすべての人にとって毎日ふれているものであり、これが無くては生活ができないというようなものでありながら、あまりにも住まいの問題について知らなさすぎるということ、今回のお話を聞いてあらためて考えさせられたのでした。サロンの今年度のテーマは「くらしを考える」です。くらしの基本である「住まい」についてもいろいろ考えていきたいと考えていますので、そのための「ネタ」として、今回いただいた資料をご紹介します。

■シルバーハウジングプロジェクト

一人暮らしや夫婦だけで暮らしている高齢者が安心して生活できるように、段差を無くしたり緊急通報システムを取り付けた住宅を整備するとともに、入居者の相談や緊急時の対応などを行う「ライフサポートアドバイザー」というスタッフを配置したり、デイサービスセンターの併設などによ



ハンディキャップ者の住居を話す赤谷氏

って福祉サービスの利用に配慮した公共住宅（公営、公団、公社等）です。対象者が高齢者で、日常生活上自立した人に限られるなどの制約はありますが、わが国で初めて建設省と厚生省が連携して住宅施策と福祉施策が一体的に取り組みされた制度ということでは大きな意味をもってきます。大阪では高槻市や枚方市にある府営住宅で建て替えの際にシルバーハウジングとしての住戸が二〇〇〜三〇〇戸整備されています。

<サロン・あべの> 6月の出会い



注目の大型シャンソン歌手

奥田真祐美

シャンソンとお話のひととき

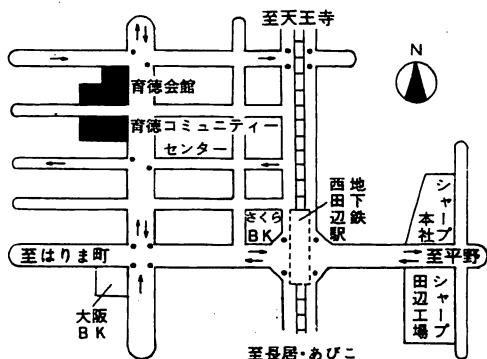
曲 目・愛の賛歌・百万本のバラ
桜んぼの実る頃・他

と き・平成7年6月17日(土)
午後1時 開場

ところ・育徳園 幸分ホール
大阪市阿倍野区阪南町5-12-15

会 費・1000円

連絡先・☎06-691-1028 (畠田)



■ハンディキャップ者に配慮した住宅

住宅メーカーが販売している戸建て住宅やマンションでも、二世帯同居用にプランや、車いすでの利用や介助のしやすさに配慮した間取りや設備等を備えたプランも用意されるようになりました。また、これらが現在では必要なくても、将来に備えてあらかじめ必要なスペースの確保や配管などを行っているものもあります。

■ハンディキャップ者のための住宅改造

高齢者や障害者のための住宅改造を行う

場合には、自治体や公庫などの貸付や補助などの制度があります。玄関やトイレ、浴室など、ちよつとした改造でずいぶんと生活しやすくなります。また、大阪市のボランティアアセンターにはこうした住宅改造を行うグループがあり、赤谷先生のような建築関係をはじめとしているいろいろな専門家が参加しておられるそうです。

こうした事例のほか、質疑のなかでも住まいに関するさまざまな情報をいただきましたが、参加者の意見の中にも新しい提案もあり、住まいの問題というのは住人それぞれが考えることが大切であるとわかりま

した。ただ、赤谷先生には参加者の提案を理解していただけるのですが、建築関係の仕事がされている方の中にはなかなかハンディキャップのことを理解してもらえない場合が少なくありません。何か外国語で話しているかのように言葉が通じないという感じさえ受けることもあります。もちろんこうした人にもっと勉強してもらう必要もありませんが、われわれも赤谷先生のような専門家の方のお借りしながら住まいのことについての知識を身につけ、建築家の人がわかる言葉で話すことも必要なのでしよう。

作る つくる 創る 河合恵子

色彩の洪水

はつきりしないお天気と、すつきりしない事件続きで、「目に青葉」とはいいにくい今年の五月。花の都パリはきつと美しい季節を迎えていることでしょう。

もう三年ほど前、父とヨーロッパを旅行したときのこと、団体でルーブル美術館を見学した後、短いフリータイムにタクシーでラ・ロシュユフコー街十四番地に急ぎました。このタクシーはまったく、いま思い出しても大阪のタクシーより怖かった。曲がりくねった細い道にたくさんの車。そこへ突然、しかも悠然と人が飛び出してくるのを巧みにかわす。着いたのはモンマルトルの丘に近

い住宅街にあるギユスターヴ・モロ美術館。高校時代から一度、訪れてみたいと憧れていた場所です。モロは一八二六年パリに生まれ、一



八九八年四月一八日に亡くなった画家。父ルイ・モロは建築家で、母のポリヌ・デムティエは音楽家。画家の死後、アトリエに残された水彩七九七点、水彩五七五点、デッサ

ン七千点が、住んでいた建物とともに国家に遺贈され、一九〇三年弟子のルオーがモロ美術館初代館長となりました。モロは神話や聖書、あるいは詩人や女性を繊細な線で描き出し、まるで宝石細工のような輝きをもつといわれる色彩豊かで幻想に満ちた象徴的な作品を数多く生みだしました。このモロの大きな展覧会が今年、上野の西洋美術館で三年ぶりに開かれ、五月の末より、

京都国立近代美術館で開催されます。おなじ世紀末ならば物騒な、もの悲しい時代より、十九世紀末のマラルメ、ランボー、ルドン、ムンク、そしてモロのように、深く内面を見つめた詩や作品の生まれる時であればよいのですが。

★ 受ける手に恵まれて

あなたがそんなにも静かな笑顔で、施設の子どもたちのくつ下を洗いながら、なんだか愛(いと)しくなって胸がいたくなつたと語るとき、私は、幼いあなたを抱き締めていた大きな優しい手を思い浮べている。

その慈しみは、きつと止むことのない雨のように、あなたに降りそそいでいたから、しばらくのあいだ砂漠のような道ゆりがあったも、あなたは決して渴くことはなかった。苦しさのあまり自分の喉をしめつけることもなく、ほかの人の潤いを妬み、憎しみに汚れることもなかった。

あなたが、これまで受けつづけたものは、あなた一人にはあまりにも多かったものだから、あなたの細い指の間からあふれ出て、そのまま地に流れ落ちるだけだった。あなたが幼い子らのくつ下を洗いながら思わず涙ぐんでしまったのは、湧きいでも、土に消えていくだけだったあなたの優しさが、ようやく足もとに小さな濁いた鉢をみ

つけたからだろう。

豊かにあふれながらも、そのあふれたいものを受けとる濁いた手を見つけれないことがある。日々に朽ちていく器のなかで、まだ温かくみずみずしい心が、ひっそりとすすり泣く声が漏れ聞こえていた。心の豊かな人が、豊かのためにかえって悲しみに沈むことがある。豊かにあふれるものが受けとれないとき、それは固い心のしこりと変わり、痛みをもつようになるのだ。



豊かな者だけが与えるのではない。

自らも渴き、乏しさに耐えてきた人が、与える人となることもある。しかし、その与えるもののなかには砂がまじっている。乏しいなかから出来るだけ多く汲み出そうとするから、砂や泥がまじってしまうのだろう。

自ら渴いてきたひとは、受ける手に過ぎた日の自分を見ている。傷つき辱(はずかし)められた自分を癒(いや)したい切ない願いがあるから、受ける相手の姿に、傷ついたまま、その場ですぐまわって自分自身が重なっているのだ。だから与える手と受ける手は、すれちがってしまう。そこに出会えないまま、与えて受ける仕事だけがつづく。

それでも、投げ与えているうちに、いくつかは受けとられ、受けとめられていくことによって、心は軽くなり清められていく。自ら渴いていた人も、与えつづけることによって、いつかは、砂のまじっていない心を与えられるよ

うになるのだろう。

受けとめてくれる手を見つけられなかった愛する心は、やがて錆びた金属のように鈍く濁った色にかわり、悲しみと痛みをとまなうようになる。豊かな愛情をもって育てられ自らあふれる心をもつ人も、渴きに耐えて生き、まだ癒されない傷に苦しむ人も、受ける手に恵まれたなら、それを喜びたい。受ける手は、何よりも私たちの心を軽く、清らかにしてくれる手なのである。

(知)

こいのぼり

でっかい真鯉と緋鯉が五月の風をのみこみ、体をふくらませて空を泳ぐ姿は豪勢なものである。マンシヨンの窓に手づくりの紙のこいのぼりがゆれるのは、なんともほほえましい。見飽きない。なにがなんでも「かるた」です。

鯉將 かるた毎十五回

高齢者と在宅介護

19

井元 真澄

四、高齢者に対する広報活動

大阪府下における実態調査より(5)

Ⅲ 研究の結果

3. ポスター

保健福祉サービスの情報提供に、「ポスター」を用いていると答えた機関が全体の二割弱であったことは、前々回にご紹介しました。それらの機関に、ポスターの掲示場所をたずねると、以下のような結果となっています(二三ケース、複数回答)。

(二三ケース、複数回答)。

掲示場所として割合の高いところは「市町村役場」、「老人福祉センター」、「保健所」でそれぞれ六五・二%となっています。続いて「社会福祉協議会」が五二・二%となっており、老人福祉センターを除くと、調査対象である機関内で掲示している割合が高くなっています。それに対して、機関の外である、「市町村の掲示板」や「地区の掲示板」、

「病院」の割合は三〇四割と、低めの結果になっています。ケースが少ないのであまり確かなことはいえませんが、機関の建物の中にポスターがはってあることが多く、より住民の目に触れる割合の高い、まちなかの掲示板や病院などにはあまりはられていない傾向にあるようです。

4. イベント・キャンペーン等

イベント・キャンペーンを行っていること答えたのは全体の四割でした。その内容について



たずねた結果が、以下の通りです(四三ヶ
ース、複数回答)。

イベント・キャンペーンの開催形態につい
ては、「他機関と共同で開催した」が最も多
く六〇・五%、続いて「機関独自で開催した」
四四・二%、「市町村が主催のものの一部で
行った」三〇・二%となっており、そのイベ
ントの種類によって、様々な形態で行われて
いることがわかります。

機関別にみると、「機関独自で開催」の割
合が高いのは「社会福祉協議会」となってい
ます。

対象者は、「住民すべて」を対象としたイ
ベントが九七・七%と最も割合が高く、続い
て「要介護高齢者をかかえる家族」が五三・
五%、「高齢者」四六・五%です。
イベントの目的については、「啓発」が七
四・四%と最も割合が高く、「各保健・福祉

事業の紹介」六一・八%、「教育・学習」が
三四・九%との結果です。

イベントの内容は、「福祉祭りなどの催し」
が六〇・五%、「講演会・学習会」が六五・
一%、「ビデオ等教育・研修機器の貸出」一
八・六%となっている。「その他」も二五・
六%と割合が高く、様々なイベントが行われ
ています。

美智子のこんな話

岸田 美智子

グループホーム

「ほんわか」が生まれます

私達が長年目標にしてきた施設障害者を

含めたグループホームが、五月からスター
トすることになりました。

物件探しが一月の大震災のあとから始ま
ったので、その影響で、不動産屋さんを約
四〇件あまりまわったのですが、「今探す
のは、時間の無駄ですよ。あと、半年くら
いしてから探してみた方がいいですよ」な
どと言われることが多く、苦労しました。
でも、運よく、車いす障害者が三〜四人
一緒に住める、改造可能で広い物件を探す
ことが出来ました。

それは、少し古くて、木造なので、地震
のときが心配ですが、二階建ての一軒家が
JR 阪和線・杉本町駅から徒歩で五〜六分

の駅から近いところにみつかりました。

近くには、大阪市立大学があり、来年に
は、地域支援センターなども出来る予定で
す。

そこに、五月一日の入居予定で、現在、
トイレ、お風呂、玄関などを改造していま
す。二階の階段には昇降機もつけるので、
改造費がなんと！八〇〇万円くらいかかり
ます。足りない改造費は、借金してのスタ
ートです。

家の大きさは、和室が四つ(十畳四畳、
五畳半、五畳半)と、ダイニングキッチン
(十畳)、トイレが二つ、そして、ゆった
りとしたお風呂があります。

一階の各部屋は、独立していて、一・五米幅の廊下でつながっているので、プライ

バシーを侵さないで、出入りが可能です。なにしろ、大家さんがいい人で、改造を

好きなようにさせてもらえたので、かなり、車いすで生活しやすくなりました。

名前の通り、ほんわか楽しい障害者の生活が作っていったらと、思っています。

一軒家なので、犬なども飼ってみようかなど、話しています。

地域の人も、これから、どんどんつながりを作っていかなければなりません。

これを読まれたみなさん方のご協力をお待ちしています。

♥協力いただきたい介護内容

- ①食事作り ②お風呂介護 ③個人外出
 - ④寝支度・朝支度(着替え・洗面など)
 - ⑤泊まり介護 ⑥トイレ介護 ⑦その他
- ☆連絡先

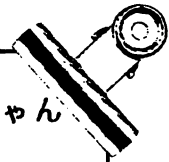
ライフネットワーク

〒556 大阪市住吉区大領5-10-16

TEL 06-6718-2600

★グループホーム

〒556 大阪市住吉区遠里小野3-8-3



おもしろい 姉ちゃん

おもしろい姉ちゃん 失格の日
私は、現在ホームシックです。それは、和歌山の両親ではなくて、私の大好きな砂川センターの寮生さんや職員に對してです。

悲しき公務員の運命で、たった三年半で、私は砂川センターを離れてしまったのです。

新しい職場の入所さんも職員もやさしい人達なのですが、「引き継ぎ」という名のもと、砂川へ出張できる日は、スキップしてしまいます。

休日にもついセンターに遊びに行く私は、お別れ会で寮生さんに

「がんばってネ」

と言われても(実感がなくて)平気でした。ところが、Y君に

「また作業する? 買い物行く? 喫茶店行く?」と問われ、

「また一緒に行こうネ」と答えられないことがつらくて、ついに涙をこぼしてしまいました。

おもしろい 姉ちゃん失格の日でした。

* * *

支離滅裂な私の雑文をほめていただき、ありがとうございます。

全然、予想だにしないかった転勤で、あまり知らない分野に飛びこみ、どこまでみなさんにいろんなことをお伝えできるかわかりませんが、とりあえず、しばらくやってみます。

「おもしろい 姉ちゃん」を読んでの感想、御批判、お願いします。

田 淵 美登利



異性介護の思い出

うに熱を計ったり、点滴をしたりするだけだろうと思ひ、気軽に「お願いします」？ところが、次の日から地獄と言つても言い過ぎではないほど、朝の十時から夕方の四時まで監視つき。

極め付けは入浴介護の時。

いくら実習の為かは知りませんが、どれだけ手のかかる患者かは知りませんが、まだ三〇半ばの女性なのです。

「：それはしないで：」

他の看護婦さんは、自分たちが楽になるものだから喜んでいましたが、私が、

「こんな止めて、耐えられない」と言う

「あなたは病気なのだからゼイタクを言う

な、それだったら付添に手伝ってもらえ「みたいな事を言われました。

もちろん、母は付添ってはくれていたのですが、母も年なので無理をして体調でも崩されたらたちまち私が困ってしまうので「看護婦さんにおまかせしと」と、言っていたのです。

もちろん自分勝手かもしれませんが、私だけのわがままを言われたんだつたらまだ我慢も出来たかもしれませんが、そこまで言われるともう限界です。そのときの私は、泣いて抵抗するしか方法がなかったのです。クヤシクツテ、クヤシクツテ：。

今、思い出しても涙が出てきます。そのとき、私がどんな方法をとったかと言うと

「あの看護士さんと一緒ならここにいてる限り、絶対にお風呂に入らない。看護士さんがいなくなっても、ずーうと」

まだ四カ月ぐらひは入院しなくてはいいけないという事は、分かっていたのですが、そのときは、本気だったので。

すぐ、婦長さんが来たのですが、私のたかぶっている気持ちは、何と言われても治まりませんでした。そうして、何とか私の

第13回 走ろう歌おう大運動会

障害者と健常者のふれあいの場「走ろう歌おう大運動会」の季節がやって来ました。楽しい思い出の時を求めて、皆さんふるってご参加下さい！お待ちしております。

日時=5月28日(日)

受付・8時20分

開会・9時20分

場所=大阪市立桜宮小学校グラウンド

JR環状線京橋北出口より京

阪線に沿って西方向へ10分

参加費=大人；800円

小人(小童)；500円

*大人・小人ともに保険料を含む。雨天時は体育館で開催。体育館シューズをご持参下さい。

申込先=川原田久美

〒536大阪市城東区成育町4-17-7-402

連絡先=乾 純一

〒664伊丹市南本町1-2-27

TEL0727-72-1505

Chansons charmantes
魅惑のシャンソン

日時…95. 5. 27(土)
開場=PM6:00 開演=PM6:30
場所…アビオ大阪
森ノ宮ピロティホール
入場料…前売4000円・当日4500円
(全自由席)
曲目…もう一度愛を、愛の賛歌、
桜んぼの実る頃、
ラストダンスは私と、他
出演者…榎本 さとう宗幸
奥田真祐美・他
演出…内海重典
演奏…馬詰のりあき&ザ・スクラッチ
主催…大阪市勤労福祉文化協会・大阪市協賛
大阪労働金庫
*問合わせ ☎06-941-6333

チケット販売所…アビオ大阪 ☎06-941-6333
阪急レガイト ☎06-373-5446
阪神レガイト ☎06-347-6510
京阪レガイト ☎06-202-7547
西武リストレガイト ☎06-779-5213

言いつ分は通りましたが、しばらくはわがままな子として見られていたのです。
もちろん、看護師さんは必要です。よく分かっていくつもりです。でも、他に患者さんは、いくらでもいらっしやるのです。もちろん、男の人も幾人もです。
どうしてあんな態勢をとったのか、私には未だに理解に苦しんでいます。
今一度、そのときの看護師さんに会うことがあるならば



山本篤江

「あのとき、なにを考えて私と接していたのですか？ 私の顔が教科書に見えていたのですか」
と聞いてみたいです。
いろいろありましたが、退屈だった入院生活を楽しくしてくれたのも、その看護師さんだったのです。いまでは、りっぱな看護師さんになっていらっしやると思います。
ガンバってください。

朗読テープのご案内
山本敏子さんのご協力で、ハサロン・あべのV紙一〇六号の録音テープが出来ました。バックナンバーは三九号から、一〇六号の分があります。五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本にそれぞれ収録されています。又、絵本「未知の記憶」(作・絵川勝彦)の朗読テープもあります。
いづれもご希望の方には、ダビングをしますので、富田までお申し出下さい。
(☎〇六―六九一―一〇二八)

感謝します

カンパ、お菓子、CD、冊子、写真等のご寄贈。一筆箋、絵葉書、かるた冊子等、お買い上げありがとうございます。

- お礼を申し上げます。
- 赤谷吉信、秋野富美子、大塚一枝、奥田真祐美、カプリース、菊地 健、崎本ヒサエ、佐本日出子、猿田 博、杉山篤枝、中村美根子、西村元子、信永孝子、阪神銀行昭和町支店(出書)
 - 平井智加子、藤井さゆり、八木千尋、山野莊一、和田保子 (匿名四名)

BOOKS

<サロン・あべの>の本▶

書 名	著 者	出 版 社
ばんざい清き心	20周年記念編集委員会	工房ノア
ボランティアをはじめのまえに 市民公益活動録	佐野章三	公人の友社
爛漫の春	和田重正	くだかけ社
社会福祉の方法と実際	大塚達治・澤田健次郎編	ミネルヴァ書房
われら何を掴むか 一障害のプラス面を考える一	牧口一二編	編集工房ノア
知っておきたい障害者福祉制度 活用のすべて	障害者の生活と権利を守る全国 連絡協議会編	労働旬報
語る 障害者の性 ラブLOVE	牧口一二・河野秀忠	長征社
遠い旅の詩のある身障詩人の半 生記	小川安夫	春秋社
斉藤孝文さん追悼文集	畝傍中学校夜間学級	
障害者の自立生活	障害者自立セミナー実行委員会	
第6回大阪市リハビリテーショ ン市民講座レクリエーション展	大阪市立リハビリテーション市 民講座事務局	
障害者の自立促進から見た公的 介護保障のあり方	編集；西川淳子	大阪中部障害者解放センター
ボランティア参加する福祉		大阪ボランティア協会
へんやなあ	人権講演会	大阪教育委員会
ふれあいガイドマップ	大阪ふれあいキャンペーン	昭文社
変革期の福祉とボランティア	小田兼三・松原一郎編	大阪ボランティア協会
雨あがりのギンヤンマたち	牧口一二	明石書店
第8回リハビリテーション市民講座 バリアフリーの社会をめざして	大阪市リハビリテーション市民 講座事務局	
KSKQ 類損だより'91冬(N040)	大阪類損損傷者連絡会	

○<サロン・あべの>にご寄贈いただきました本が新しく追加されました。

多くの皆様にも読んでいただけたらと思います。

ご希望の方は、下記までお問い合わせ下さい。

〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 ☎06-691-1028 (富田慶子)

1冊100枚綴り 150円



サロンの一筆箋

手紙を書くという「と」どうしても繕えてしまっって・・・という人、贈り物をする時や、本や写真を送る時などにひと言添えたい場合、便利なのがこの「一筆箋」です。
文字通り「一筆」を書くための小さな便箋なのです。
ゆっくりてらねりに書く時間がなくても、これがあれば一番に伝えたい「ひと言」をすぐに添えることが出来ます。
「生きた言葉」が伝わります。



サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」

○サロン淀川5月の出会い

日時・5月21日(日)

午後1時30分～3時30分

場所・淀川区民センター4階講習室

[大阪市淀川区野中南2-1-5

☎06-304-9120]

内容・「タウン誌の作り方」

タウン誌の作成から、編集の楽しい話を予定しています。

講師・中富 玄氏

(関西学院大学非常勤講師)

会費・なし

問い合わせ先・☎06-306-2900

大阪市淀川区社会福祉協議会
ボランティア・ビューロー

■「ウイズ東淀川」

○「ウイズ東淀川」の出会い

日時・5月28日(日) 午後2時～4時

場所・東淀川会館(エレベーター・車いす利用可)

内容・「音が見えた」

中途失明者の音楽教師の現職復帰

講師・三宅 勝氏

会費・なし

問い合わせ先・☎06-340-3082

(鈴木昭二)

FROM EDITOR

編集後記

「おもしろい 姉ちゃん」(田淵美登利さん)が4月に転職されました。慣れ親しんだ砂川センターから新しい職場に変わられ、新しい分野のお仕事につかれました。「慣れ親しんだコラムはやめないで」を快く聞きいれていただいて、新境地からの「おもしろい 姉ちゃん」の発信は続きます、楽しみにしています。(石)

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.107['95. 5.20 発行] 定価¥100.

代表；上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先；富田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表題；井上憲一・筆 文中イラスト；石田美禰子

印刷；セルフ社〒546 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2 ミスターDビル2F

TEL 06-719-8212 FAX 06-719-8213